



みよし

令和2年1月27日

文責 羽田 静香

『令和』の元号になり、初の新年を迎えました。
保護者の皆様、地域の皆様、遅ればせになりましたが、
「本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。」



さて、本校では1月10日（金）より3学期がスタートしました。
始まったばかりとっておりましたが、気がつけば1月もあと数日となり、時の流れの速さを感じております。

学校では、3学期はあっという間に終わってしまうという話をする時に、『1月は行く・2月は逃げる・3月は去る』という言葉をよく用います。

今年度の3学期も大変短く、授業日は1年生から5年生までは50日間、6年生は3月19日（火）の「卒業式」までの47日間となります。（※既に11日が経過しました。）

短い学期ですからこそ、先の見通し持って計画的進めていくとともに、一日一日を大切に指導にあたっていききたいと思っております。また、次の学年を見据えながら、学習のまとめもしっかりとできるように、取り組んで参ります。

そして、6年生は「卒業式」に向けて有終の美を飾れるように、1年生から5年生は「6年生を送る会」を成功に導けるように、児童の主眼的な活動も積極的に支援していききたいと思っております。

3学期も、保護者の皆様のご理解とご協力、地域の皆様のご支援を、どうぞよろしくお願い致します。

~~~~~ 学校生活の様子より ~~~~~

校内書きぞめ大会

1月15日（水）に、「書きぞめ大会」を実施しました。
児童たちは2学期の後半から練習を始め、冬休みにも一生懸命に練習してきたので、当日はその成果が発揮され、素晴らしい作品が仕上がりました。



1年生「はる」硬筆



2年生「おひさま」硬筆



3年生「とり」毛筆



4年生「全力」毛筆



5年生「雪どけ水」毛筆



6年生「令月の風」毛筆

予告無し避難訓練

1月22日（水）の休み時間に緊急地震速報を活用した「予告無し避難訓練」を実施しました。

休み時間中の実施なので、児童たちは教室以外の様々場所で活動していましたが、このような様々な場面において、自らの判断でその場所にふさわしい避難行動が取れるかを確認する訓練でもありました。

実際に児童たちは、放送に素早く反応し、身を守る第一行動を取り、その後、校庭に整然と避難することができました。日頃の訓練の成果が生かされていたように思います。

今後も継続して、防災への意識を高めていきたいと思っておりますので、ご家庭でも同様に
ご指導をお願い致します。



学習指導について ～全国学力・学習状況調査の結果から～

6年生を対象として実施しました「全国学力・学習状況調査」の結果分析が終わり、都留市教育委員会から、市内の結果についての報告書が届きましたので、本日、各ご家庭に配布致しました。

今年度の検査内容は、昨年度までの「国語A・B」、「算数A・B」（※A…知識問題・B…活用問題）のようにA・Bに分かれていた問題を一つにまとめ、「国語」「算数」とし、そして従来の「学習状況調査」で構成されていました。

市内の結果は、詳しくは配布しました報告書を見て頂ければと思いますが、教科に関しては、全国・県とほぼ同水準であり、学習状況に関しましては、多くの質問に関して全国・県を上回る良い傾向が見られました。

本校におきましても独自に結果を分析し、全職員の共通理解のもと、学習指導の改善に役立てております。

以下に本校の今年度の結果からの特徴をお伝え致しますので、各家庭でもご承知おき頂きまして、学習面並びに生活面へのご支援をどうぞよろしくお願い致します。

* 谷村第二小学校の学力・学習状況調査結果の特徴 *

「国語」○報告する文章で、表やグラフなどを用いた目的を捉えることができていた。
○目的に応じて、必要な情報を捉えることができていた。
▲叙述をもとに、自分の考えをまとめ、文章として記述することに課題があった。
▲漢字を文の中で正しく使うことに課題があった。

「算数」○数量関係（グラフ・百分率）の問題は理解できていた。
○図形の合同条件や角度に関する問題は理解できていた。
▲加法と乗法の混合した整数と小数の計算に関する問題に課題があった。
▲資料の特徴や傾向を関連づけて、理由を示すことに課題があった。

「学習状況」
○規則正しい生活ができて、学校のきまりを守っている児童が多い。
○自分の良いところに気付くことができ、良いところを認められていると感じる児童が多い。
○将来の夢や目標を持ち、難しいことに失敗を恐れず挑戦していると答えた児童が多い。
○いじめはいけないと考え、人の役にたつ人になりたいと考えている児童が多い。
○読書が好きだと答えた児童が多い。
▲地域や社会への関心が低く、地域の行事に参加することに消極的な児童がいる。
▲新聞をほとんどの児童が読んでいない。
▲家庭学習が習慣化していない児童いる。

* 谷村第二小学校の取り組み *

- ・全職員が、分かる授業・楽しい授業を目指した授業改善を行う。
(電子黒板・タブレット端末等のICT機器を有効活用し、視覚的な面から理解を図る指導を実践する)
- ・全ての教科・領域で、文章や資料問題を正しく読み取る力「読解力」を高めることを念頭に取り組む。
- ・授業の中で、自分の考えや意見を発表する「主体的・対話的な深い学び」を意識した授業を実践し、「表現（話すこと・書くこと）」に対する苦手意識を持たせないような指導を継続して行っていく。
- ・「新聞」を教材に取り入れた授業実践を行っていく。
- ・朝学習の充実を図り、具体的には漢字練習・読書・計算問題等を中心に、基礎基本の定着に取り組む。
- ・児童個々の状況を把握し、ふさわしい個別の支援を行っていく。
- ・SAT活動やフォローアップ事業を活用した放課後学習支援を推進し、基礎学力向上に努める。
- ・家庭との連携のもと、家庭学習の習慣化（継続的な自主学習の定着）に向けた支援を行う。